



物性ワークショップ

強くスピン軌道相互作用した強相関電子系における
新奇量子相と量子現象

Novel quantum phases and phenomena in correlated electron systems with strong spin-orbit coupling

2014年11月21日 金 15:00 ~ 18:30

「パイロクロア Ir 酸化物におけるキャリアドープ効果」

松平 和之 (九工大工 准教授)

「パイロクロア酸化物 $\text{Cd}_2\text{Os}_2\text{O}_7$ における磁気ドメイン界面伝導」

廣瀬 峻啓（東大物性研 DC1）

「パイロクロア伝導系のトポロジカル欠陥」

宇田川 将文 (東大工 助教)

「スピン軌道相互作用に起因した特異な磁性と伝導現象」

求 幸年（東大工 准教授）

「ブリージングパイロクロア格子反強磁性体の低温磁性」

岡本 佳比古（名大工 准教授）

「遷移金属酸化物の素励起とそれの電子構造への影響」

：第一原理GW計算によるプラズマロン状態の微視的解析！

中村 和磨（九工大工 准教授）

2014年11月22日(土) 9:00~11:45

「VO₂ の金属絶縁体転移を斜めから眺めると」

廣井 善二（東大物性研 教授）

「3d, 5d 遷移金属酸化物における磁気秩序と構造物性研究」

山浦 淳一（東工大元素セ 特任准教授）

「放射光 X 線を用いた精密構造解析と電子密度解析」

真木 祥千子（東工大元素セブツエクトリ研究員）

「酸素分子の分子間相互作用と磁場誘起構造相転移」

小林 達生（岡山大理 教授）

「強相関電子系の新しい量子臨界現象」

渡辺 真仁 (九工大工 准教授)

会場のご案内

九州工業大学
戸畑キャンパス

コラボ教育支援棟 31
3階 セミナー室

